

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成16年10月21日(2004.10.21)

【公表番号】特表2000-500198(P2000-500198A)

【公表日】平成12年1月11日(2000.1.11)

【出願番号】特願平9-518454

【国際特許分類第7版】

E 03 C 1/044

【F I】

E 03 C 1/044

【手続補正書】

【提出日】平成15年11月6日(2003.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成15年11月6日



特許庁長官 今 井 康 夫 殿

## 1. 事件の表示

平成9年特許願第518454号

## 2. 補正をする者

住所 カナダ エム9ダブリュ 1ゼット6 オンタリオ レック  
スデイル レッドウォーター ドライブ 2

氏名 ゾシマディス, ピーター

## 3. 代理人

住所(居所) 兵庫県神戸市中央区東町123番地の1 貿易ビル3階

有 古 特 許 事 務 所

電話 神戸(078)321-8822

氏名(名称) 弁理士(100065868)角 田 嘉 宏



## 4. 補正対象書類名

明細書

## 5. 補正対象項目名

明細書(第14頁)及び請求の範囲

## 6. 補正の内容

(1) 明細書第14頁第16行の「オフ(off)」を「オン(on)」に  
補正する。

(2) 請求の範囲を別紙の通りに補正する。



- 1 -

方 式 査 番



請求の範囲

1. 蛇口から流れる流体の温度に関する温度データの取得と温度データの無線送信とを行う、蛇口取り付け用の温度センサーおよび送信器と、

前記蛇口から流れる流体の温度が設定値を越えると前記蛇口からの流体の流れを止める手段を有し、前記温度データを取り込み処理するコントローラと、

を備える蛇口から流れる流体の温度を監視する蛇口制御システム。

2. 前記蛇口からの流体の流れを止める手段が遮断バルブである請求項1記載の蛇口制御システム。

3. 前記流体の流れを止める手段が、前記コントローラからの遮断信号に応答し、前記遮断バルブを制御するためのバルブドライバー回路を有する請求項2記載の蛇口制御システム。

4. 前記バルブドライバー回路が遮断バルブと蛇口との間の圧力変化を検出する圧力センサーを有し、前記バルブドライバー回路が前記圧力変化に応答して前記遮断バルブを開ける請求項3記載の蛇口制御システム。

5. 前記遮断バルブが電池で動作する請求項3記載の蛇口制御システム。

6. 前記バルブドライバー回路が電池の状態を検知し表示する手段を有する請求項4記載の蛇口制御システム。

7. コントローラが、電池で動作し電池の状態を検知し表示する

手段を有する請求項 1 記載の蛇口制御システム。

8. 前記コントローラが、流体の温度を表示するための温度表示手段をさらに備える請求項 1 記載の蛇口制御システム。

9. 前記温度表示手段がLCDディスプレイである請求項 8 記載の蛇口制御システム。

10. 前記温度センサーおよび送信器が電池で動作する請求項 1 記載の蛇口制御システム。

11. 前記温度センサーおよび送信器が、該温度センサーおよび送信器の前記蛇口への取り付けのための標準の蛇口のネジ山を有する請求項 1 記載の蛇口制御システム。

12. 前記温度センサーおよび送信器が、高周波、発光ダイオードまたは赤外線による通信リンクのいずれかより選択される通信リンクによって前記コントローラーと通信する請求項 1 記載の蛇口制御システム。

13. 蛇口から流れる流体の温度データの取得と温度データの無線送信とを行う、蛇口取り付け用の温度センサーおよび送信器と、前記蛇口から流れる流体の温度を表示するための手段を有し、前記温度データを取り込み処理するコントローラと、を備える蛇口から流れる流体の温度を監視する蛇口制御システム。

14. 蛇口から流れる流体の温度に関する温度データの取得と連続的な温度データの無線送信とを行う、蛇口取り付け用の温度セ

ンサーおよび送信器と、

前記蛇口から流れる流体の温度が設定値を越えると前記蛇口からの流体の流れを止める手段を有し、前記温度データを取り込み処理するバルブユニットと、

を備える蛇口から流れる流体の温度を監視する蛇口制御システム。

15. 前記温度センサーおよび送信器がバイパス信号を送信する手段を有する請求項14記載の蛇口制御システム。

16. 前記温度データおよびバイパス信号がパルス幅変調される請求項15記載の蛇口制御システム。

17. 前記バルブユニットが、バイパス信号を受信すると安全機能オフのモードに切り替わり、安全機能オンと安全機能オフのモードの間で切り替わる手段を有する請求項14記載の蛇口制御システム。

18. 前記安全機能オフのモードが、タイミング測定回路と、前記安全機能オンのモードを再作動状態にするまでの時間を設けるための第一の遅延時間とを含み、

第一の遅延時間が経過すると、前記バルブユニットが前記安全機能オンのモードに切り替わる請求項17記載の蛇口制御システム。

19. 前記安全機能オンのモードが、第二のタイミング測定回路と、前記蛇口から流れる流体の温度が設定値を越えた場合に前記流体の流れを止める手段を開けることを遅らせるための第二の遅延時間とを含む請求項18の蛇口制御システム。

20. バルブユニットが、電池の状態をチェックする手段と、電池が低下したことをユーザーに知らせるためのアラーム手段とを有する請求項14記載の蛇口制御システム。

21. 前記温度センサーおよび送信器からの温度データの受け取りと表示と解読とを行うベースユニットをさらに備える請求項14記載の蛇口制御システム。

22. 前記ベースユニットが、前記蛇口から流れる流体の温度が設定最高温度を越えた場合にユーザに知らせるためのアラーム手段を有する請求項21記載の蛇口制御システム。